

## 子供の虐待防止に向けた 取り組みは 子ども家庭総合支援拠点を 来年度設置したい



櫻田 百合子  
(市民連合クラブ)

域住民から泣き声の通報等の虐待通告があった場合、直ちに受理会議を開催し、児童の安全確認と安全確保を最優先に、家庭相談員が訪問し、対応しています。また七戸児童相談所と調査方法や内容、結果等を情報共有し、技術的助言等を受けています。

**議員** 虐待防止にどう

**副市長** 大きな事件に至らないものの虐待の件数は増加傾向にあり、養育環境に問題のある家庭の状況も深刻化しています。

**議員** 当市の子供への虐待の発生状況は。  
**健康福祉部長** 昨年度の件数は、ネグレクト(※)11件、身体的虐待9件、心理的虐待5件です。  
※ネグレクト：食事を与えない、ひどく不潔にする、重病でも病院に連れて行かない等といった保護の怠慢・拒否のこと

そのため市民や関係機関等を有機的につないでいく総合拠点としての役割を担い、虐待の未然防止や要保護児童とその家庭への支援体制を強化するため、国が推進する子ども家庭総合支援拠点について、来年度の設置に向けて準備を進めたいと考えています。

**健康福祉部長** 保育施設や学校等で子供のアザ等が発見された場合や、地

**議員** 昭和27年度に竣工された市宮野球場は老



市宮野球場の得点表示板の更新を

朽化してきており、さまざまな部分に劣化が見られ、特に得点表示板の更新を望む声が多い。市宮野球場の現状をどう把握しているのか。

**教育部長** 得点表示板の老朽化による補修が必要と考えますが、電光掲示への更新は工費が多額となるため、修繕で対応します。

**議員** スポーツ施設全般の維持管理のあり方についての見解は。

**教育部長** 教育委員会による定期的な巡回、指定管理者との意見交換と指導を行うとともに、利用者からの声を把握するなど、引き続き適切な管理運営に努めます。



久慈 年和  
(市民連合クラブ)

**議員** 国会で審議中の水道法改正案は、表向きは水道管の老朽化対策等を掲げているが、中身は

地方自治体の水道事業の運営権を民間事業者が獲得する公共施設等運営権方式(コンセッション方式)を推進する内容であり、本音は水道事業の民営化だと言われている。安全で安心な水道水の安定的な供給は市民の願いであり、民営化導入は反対だ。この法案が成立した場合、市は公共施設等運営権方式の導入を検討するののか。

**上下水道部長** この方式は、人口減少による必要の減少や施設の老朽化等の課題に対応するため、民間事業者の資金や経営ノウハウを生かした事業運営の効率化を図ること

## 水道事業の民営化導入に異議あり 導入には懸念もあり 国等の動向を注視する

だし安全安心な水を安定的に供給することが求められる公共性の極めて高い事業の運営権を民間業者に設定することが、市民サービスの低下につながりかねないと懸念されており、市としての注視していきます。

**副市長** 新たな森林管理システムにおいて過剰な伐採が進まないよう、森林所有者の意向を踏まえた経営管理権集積計画を策定し、計画的かつ確実な伐採後の植栽や保育が行い、森林資源が将来にわたり持続・循環されるよう運用していかねればならないと考えています。また、所有者不明山林の裁定等における経営管理権委託等に当たっては、より慎重な調査と対応を行っていくべきものと考えています。



安全で安心な水の供給のために

**議員** 森林の手入れができない所有者にかわって自治体や民間業者が伐採することができるようにする森林経営管理法が

期待されています。た